

ICT ニュース 2026/2 月号

2026/2/17 発行 ICT/感染管理委員会

昨年末に流行したインフルエンザが再流行しており警報レベルが継続しています。
年末は A 型でしたが現在流行しているのは B 型ですので、2 度罹患される方もいます。
流行の仕方や症状に一定の傾向はありますが、症状だけで見分けることは出来ませんので、早めの受診と適切な対応が大切です。
自分はまだ罹ったからと安心せず感染対策を怠らないようにしてください。



●インフルエンザ A 型と B 型の違い

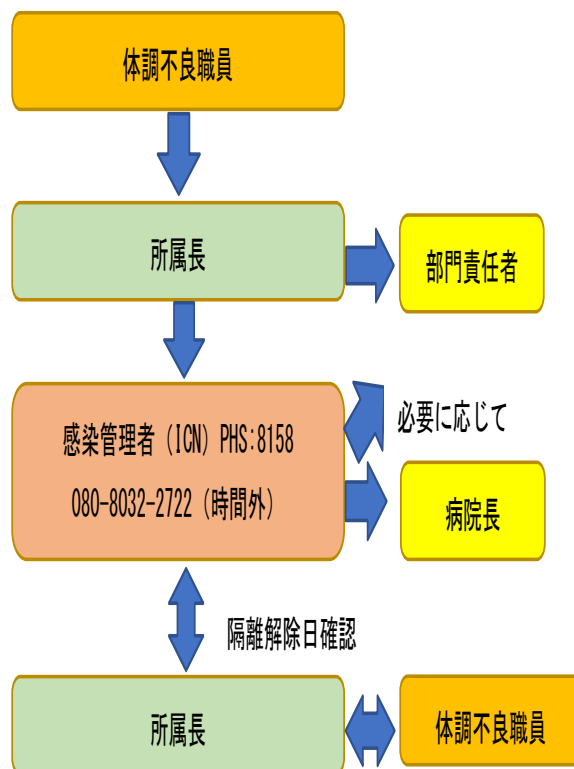
特徴	インフルエンザ A 型 (特に H3N2)	インフルエンザ B 型 (Victoria/Yamagata)
発熱の程度	39～40℃超の高熱が出やすい 炎症反応も強い傾向	A 型に比べると平均体温はやや低い傾向があるが、高熱が出ることも多い
消化器症状	比較的少ない	腹痛・嘔吐・下痢を伴う頻度が高い
筋肉痛	全身の関節痛・筋肉痛	ふくらはぎの痛み(筋炎)が特徴的
経過	急激に発症し、急激に解熱する傾向	A 型よりやや緩徐で、解熱までの時間が長いかかることがある

●健康日記アプリ中止について

コロナ禍において当院で導入した「健康日記アプリ」が来年度から中止になります。

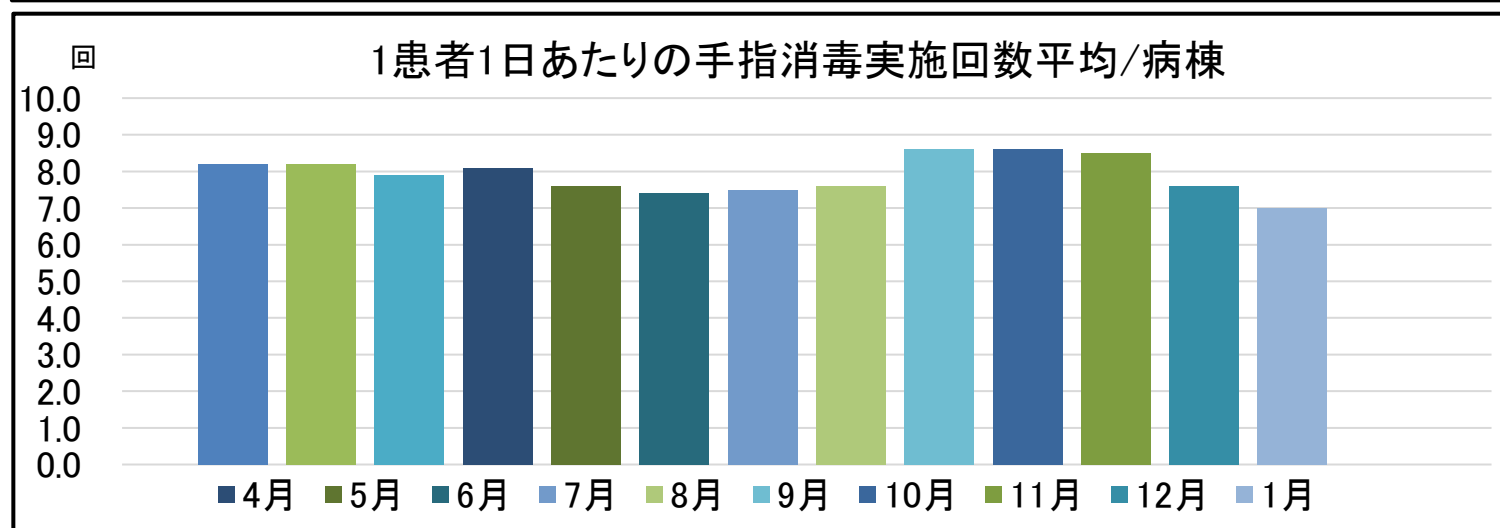
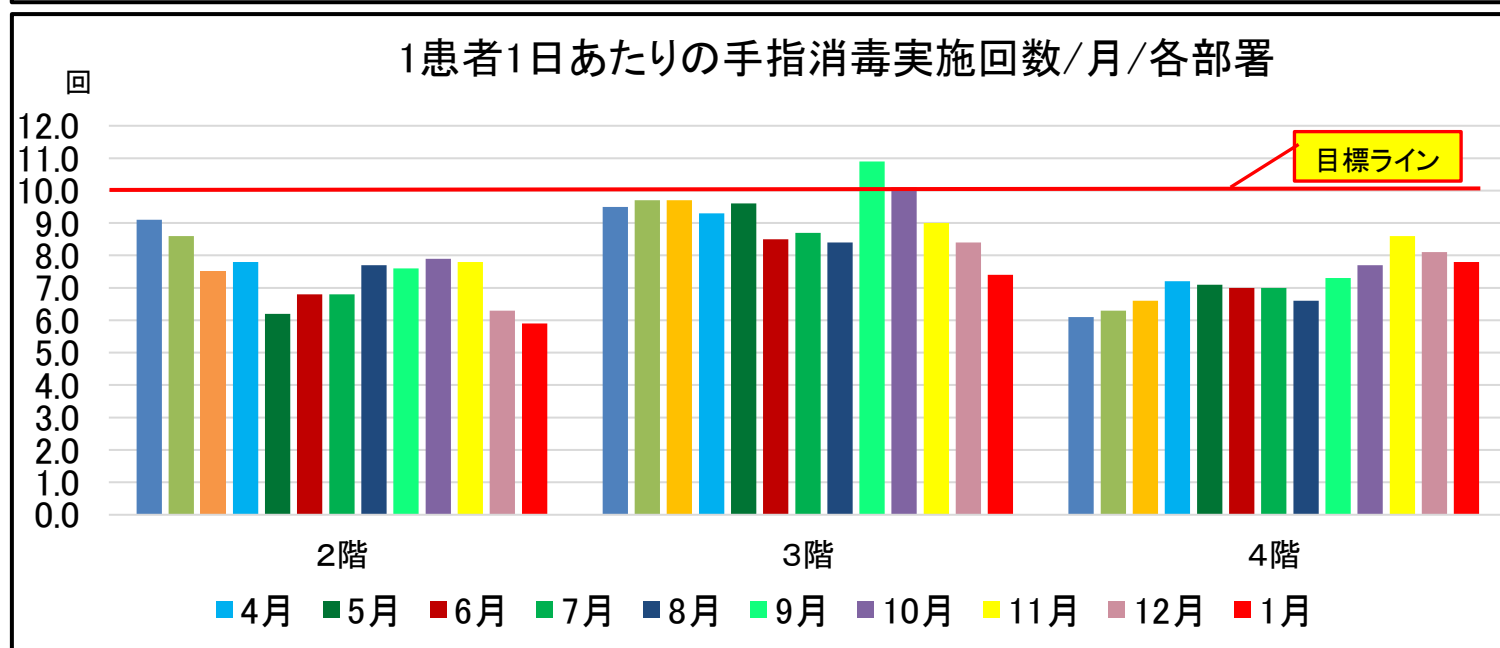
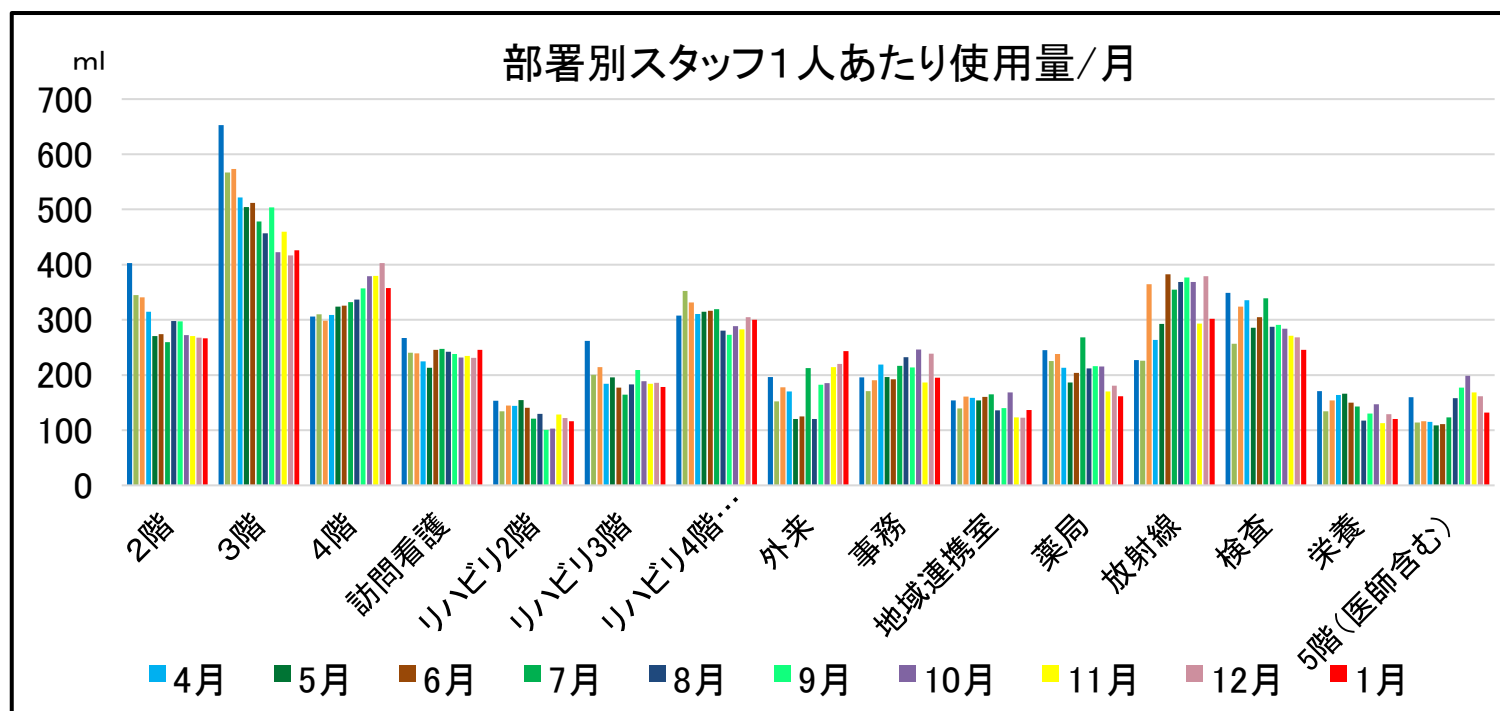
今までこのアプリから管理者はスタッフの健康管理をしてきましたが、今後は皆さんからの報告と相談がとても重要となります。

これぐらいなら大丈夫と自己判断せず、どんなことも上司に連絡をして適切な対応をお願いします。



症状報告・確認し、隔離解除日報告

★2025 年度アルコール手指消毒剤使用



※使用量に大差がありませんでしたが、実施回数が減少しました。

インフルエンザが再度警報レベルで感染性胃腸炎も流行中ですので、手指衛生励行につとめましょう。